

みさきの Style

～ みんなでさんかくきっちりのびる

こどもがまんなか みさきの教育

文責：村田典子

R6年10月11日号



前期が終わります

早いもので、もう6か月が経ちました。4月の始業式、入学式に始まり、5月の運動会等、諸行事や日々の教育活動を通じて、どの学年も、その「学年らしさ」を身に付けてきました。

今年は、児童会がよく動いてくれました。先日は、校長室に委員長が集合し、前期の振り返りと後期の決意を確認したところです(下写真)。“こどもまんなか”に少しずつ迫っているかな…という感じです。それを支えてくださっているのは、保護者や地域の皆さんです。ご協力とご支援に感謝いたします。

前期終了日には、「あゆみ」(通知表)を配付します。学校での様子等をお伝えし、おうちの方とともにお子さんの成長に向けて、かかわりや取組を揃えていきたいと思います。お子さんとともにご覧いただきたいと思えます。

さて、秋休みは、10月12日から16日まで、土日を含んだ5日間です。前期を終えてちょっとリフレッシュと、振り返りながら新たな気持ちで頑張る!リセットで、後期につながる時間になりますように。



詩人だなあ

3年生が国語科「心が動いたことを詩で表そう」という単元で、詩を創作しました。大人にはない感性がきらりと光ります。

1編紹介します。(3年2組 あさひさん)

山びこ

「ヤッホーヤッホー」

なぜひびくの

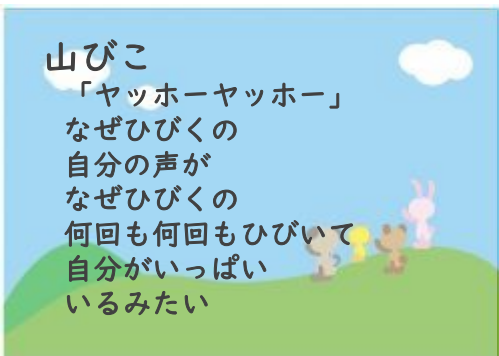
自分の声が

なぜひびくの

何回も何回もひびいて

自分がいっぱい

いるみたい



学習サロンオープン



本年度の児童会は、昨年度末に新委員長を決定し、それぞれの委員会で、学校の強みと弱みを踏まえ、児童会目標を設定し、活動内容を考え、取組を進めてきました。

学習委員会では、「勉強会、勉強する場所がほしい」という思いを温め、準備しながら、学習サロンの開設にこぎつけました。2階の和室前のスペースを、昼休みに学習の場として活用するというものです。

9月25日のオープン日には、オープニングセレモニーを行い、学習委員長・副委員長からの紹介や熊本大学教職大学院の太田恭司シニア教授と西口PTA会長からのご挨拶がありました(下写真)。

教師リードで勉強する教室とは違い、学年を超えて子どもたち同士で学び合う場になります。アメリカ国立訓練研究所が研究した「ラーニングピラミッド」によりますと、最も学習の定着率が高い学習方法は、“他者に教えること”なのだそう。ちなみに最も低いのは、“講義”で5%。

ですから、この学習サロンは、教えたり、教えられたりする活動を通じた異学年交流、教えることでの学習内容の定着というねらいもあります。居心地の良い温かい学びの場になればと思っています。



あいさつのたねまき～ありがとうございます

朝の登校の見守り、お世話になっています。保護者や地域の皆さんの「おはよう」のお声かけで、子どもたちの心がしゃきっと目覚め、あいさつ上手さんも増えてきています。



【タイトル写真：からいも発表会(3年生)】